



第11号
毎月1回発行
発行所 合川町役場
編集人 合川町役場総務課広報係
(発行部数 2,300)

町民の審判下る!!

町議教委の當選者決定

合併後初の町議及び教委の改選は去る三月十七日告示以来各地区において各候補入り乱れて選挙戦を展開したが、十日間にわたる激戦も二十七日の投票日をもってその幕を閉じ、翌二十八日開票の結果次の人々が當選と決定した。

町議会議員

東地区(定員八名)

同 米倉 甚逸

同 関 喜兵衛

同 桜井 与之助

同 吉田 武治

同 佐藤 伊右衛門

同 永井 常治

同 高橋 欣二

同 工藤 文之助

同 佐藤 七右衛門

同 次点 一五三 佐藤 七右衛門

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

同 同 同 同 同 同 同 同

議長に松橋由次氏

町議会の構成決る

改選後初の町議会は去る校で開かれ、正副議長選出は三日午前十一時より西小学校を以て議会の構成等につ



松橋議長 桜井副議長

新町会の顔ぶれ



右から下へ(議席順) 藤岡規一、金田悦財門、成田米吉、伊藤与十郎、佐藤秀蔵、沢藤伊太郎、高橋仁一郎、島山宇三郎、佐藤伊右衛門、木村恒三、関喜兵衛、工藤文之助、佐藤庫吉、庄司博、三浦義幹、金田一蔵、三浦富司、安部松五郎、杉淵武一郎、水井常治、米倉甚逸、吉田武治、土濃塚作助、高橋欣二

ことしの町予算

① (一般会計)(単位円)

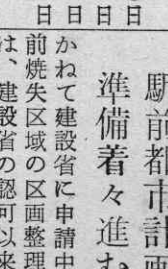
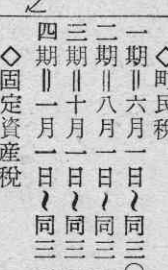
(才入の部)

① 町税	20,319,000
(主たる税)	
▽町民税	4,768,000
▽固定資産税	8,349,000
▽自転車荷車税	631,000
▽たばこ消費税	1,410,000
▽木材引取税	4,269,000
▽電気ガス税	892,000
② 地方交付税	17,300,000
③ 公営企業及び財産収入	2,011,000
④ 分担金及び負担金	1,000
⑤ 使用料及び手数料	194,400
⑥ 国庫支出金	4,009,000
⑦ 県支出金	1,669,100
⑧ 寄附金	1,000
⑨ 繰入金	6,904,410
⑩ 繰越金	1,000
⑪ 雑収入	365,000
⑫ 町債	0
◎才入総額	52,774,910

(才出の部)

① 議会費	1,085,500
② 役場費	9,708,380
③ 消防費	1,740,300
④ 土木費	756,500
⑤ 教育費	7,512,200
⑥ 社会及び労働施設費	6,801,480
⑦ 保健衛生費	937,180
⑧ 産業経済費	3,632,300
⑨ 財産費	595,000
⑩ 統計調査費	80,000
⑪ 選挙費	159,570
⑫ 公債費	2,854,000
⑬ 諸支出金	16,612,500
⑭ 予備費	300,000
◎才出総額	52,774,910

(注) 特別会計は次号に掲載の予定です。



委員長に斎藤氏

教育委員会

委員改選後初の教育委員会

は十日西小学校で開かれ、公

今年の一覧

納期一覧

昭和三十一年度の町税の納

一期	六月一日	同	三〇日
二期	八月一日	同	三〇日
三期	十月一日	同	三〇日
四期	十二月一日	同	三〇日
全期	五月一日	同	三〇日
国民健康保険税	四月一日	同	三〇日
自転車荷車税	三月一日	同	三〇日
町民税	二月一日	同	三〇日
町民税	一月一日	同	三〇日
町民税	十二月一日	同	三〇日
町民税	十一月一日	同	三〇日
町民税	十月一日	同	三〇日
町民税	九月一日	同	三〇日
町民税	八月一日	同	三〇日
町民税	七月一日	同	三〇日
町民税	六月一日	同	三〇日
町民税	五月一日	同	三〇日
町民税	四月一日	同	三〇日
町民税	三月一日	同	三〇日
町民税	二月一日	同	三〇日
町民税	一月一日	同	三〇日

芹沢橋、近く着工

半永久橋で折合う

昨年六月の大水害で流失し心がはらわれていた。た芹沢橋の復旧について、そこで、三月二十九日これ町では県当局と一丸となつた。その問題の早急に解決すべ

て中央に折衝して、又地町として、橋脚コンクリート

の、財政の関係などから知事、本間道路課長と交渉

大蔵省が承認せず暗い前途の結果、橋脚コンクリート

のま、昭和三十一年度上部木造の線で見えた

元でも渡舟や申し訳程度、附すること、四月三

駅前都市計画

準備着々進む

かねて建設省に申請中の駅前地区の区画整理事業は、建設省の認可を以て、

者との折衝も雪消えたと

に順調に進行し、第一

の同意を得たので、第

次、建設省が今年中に

実施される見込みが、

統々と本建築に着手す

る、住宅も見られ、新

築した駅舎とともに、

一新した合川町の支

来る日も近いこと、な

つて

来た。

来た。

明るものとなつて来た。現在町では、寄附等について、正式の手続を踏むこととなつており、これが実現すれば、四月中に入札が行われ、着工することになる。このとで、関係者を喜ばせている。

島山町長の話

架橋しても直ぐ流失する条件下にあつたのだから、永く橋にするには、誰が見てもあたりまえだが、果財政の関係などから見ると、おしが悪いので、妥協した。

町費百万円の負担も大きな問題だが、芹沢橋が町民にもたらす利益が大きいので、町議会も協力して、くれるものと期待してい

つれた場合で止むを得な

この半圓身が、作られた
に変わったということはな
いだろうか？

二、調剤投薬は原則として
薬剤師でなければ出来ない。
三、薬剤師は患者から求め
られた場合に止むを得ない
などであるが、具体的な点
わからないので、どんな
真夜中でも店を開けて急
患の場合には薬を売らな
ければならない。
（答）土濃塚事務局長）
そんなことはない。処方
箋をもらって汽車や自動
車で薬局までわざわざ出

たばこは
合川町内で
買いましょう

のは何だか外国のことのようだが、これは日本の第一着手事項としてこの同課衛生係では、この運動

の第一着事項としてこの四月下旬から実施される大

ことさらに重点をおいて行いたい」と話している。

「大掃除実施の主眼は家屋内外清掃は勿論であるがとくに蚊やハエの発生源といわれる両便所や下水溜などについて重点的に行いたい」

春には僅か一匹のハエが年に十五億匹のハエの親になることを考えると恐しいことだ。明るい環境を作る第一歩としてわが町から蚊やハエの撲滅に全力を注ぎたい」

「春季大掃除」
実施日割決る

美栄
四月二十三日
木戸石、増沢、八幡岱、道城

上杉、下杉、駅前、桃栄
四月二十四日
川井、梅栄、弥栄、金沢

李岱、福田、新田目
四月二十八日
羽根山、羽立、西根田、東根田、芹沢

四月三十日
三木田、鎌沢、三里、摩当、杉山田、雪田、大沢

重点実施事項は次の通り、便所汲取口のフタは完全かどうか。
一、流し尻の溜つぼのフタは完全かどうか。

たばこは
合川町内で
買いましょう

米の増収は

三早栽培から

最近「三早栽培」という言葉をよく耳にする。この栽培法を一口にいうと「早まき」「早植え」「早刈り」ということであつて、当地方のように積雪寒冷地帯では米の多収を遂げるには最良の栽培法だといわれている。

町経済課でもこの方法の普及を図るため地区改良普及員と提携してこのほど実地講習会を開いたが、この三早栽培法のあらましを紹介しよう。

◇この方法のねらい
◎早まきによつて稲の生育の促進をはかり米の確実な増収を期し、早場米としての米を商品価値を高める。
◎早刈りによる裏作栽培などでの耕地の高度利用。
◎裏作栽培による家畜飼料の確保と家畜の導入。
◎家畜導入による堆肥の増産に伴う地力の回復。
◎育苗後休閑している通し苗代の解消。
等々一石三鳥も四鳥もの利点があげられている。

1、品種
ハツシキ、オバコワセ、チヨウカイ、農林四一号



(写真三 早栽培実地講習)

組合長に関氏選任

合川 四月から新發足

町内各地区の四農業共済組合ではかねてから合併について協議していたが、中央からの認可も得たので去る一日から「合川町農業共済組合」として新発足した。またこのほど開かれた役員会に於て新役員を次のとおり選出した。

組合長 関 喜兵衛
副組合長 藤島 為吉
担当理事 金田喜栄門
理事 後藤 要助

同 永井 耕三
同 杉浦新一郎
同 金田 一蔵
同 斎藤 定一
同 伊藤 幸十郎
同 三浦 富司
同 木村 運吉
同 高橋文治郎
同 坂上 三蔵
同 土濃塚一郎
同 土濃 一郎
同 土濃 一郎
同 土濃 一郎

組合総代の選挙について
近く合川町農業共済組合が今回の選挙の方法等について組合員に周知方依頼ありました。

一、選出区制について
選出区制というものは、共済組合の総代を選出する一つの方法であつて、上大野(二〇名)下大野(二二名)落日(二四名)下小阿仁(一八名)の定数の割り振りにあつて、この場合全地区(一八)に単記無記名で投票することになる。

養蚕指導
に新布陣
町の新産業振興案のうち、養蚕関係は最も有望なものの一つであるが、このほど郡養蚕連から佐藤技術員が配置になり、四月一日から町役場に常駐して管内の養蚕指導にあたることになった。同技術員は下小阿仁農協に駐在していたのであるが、

回数少なくしてかけてやる。
本葉四葉半から田植までの一週間は降霜の心配がない限り昼夜ともビニールを開放し、苗を外気にさらすようにするとともに肥料切れの兆候があれば追肥する。

◇原稿募集!!
本紙では広く紙上を解放し、真に町民の広報たらしむべく原稿を募集しております。次の規定により振って御寄稿下さい。

一、論文、町民の声、随想、詩、短歌、俳句、川柳、コント、小中学生作文などいづれでもよく、紙上の匿名は自由ですが、原稿には住所、氏名、職業、年令を必ず御記入願います。
二、締切日別に設けません。
三、宛先は合川町役場総務課広報係へ。
四、その他原稿は一切お返しいたしません。
また規定に反したものは採用しないことがあります。
原稿の取扱は係へ御一任願います。

3、床土
前年の夏期に作つておくのがよいが、今春実施の場合は堆肥下土、煙草温床等を利用する。

4、苗代肥料
堆肥八貫、もみがらくん炭二貫、硫酸一〇〇〇、塩化加里三〇〇、硫酸カル三〇〇(いずれも坪当り)を施し耕起砕土する。

5、床
巾四尺五寸、溝巾一尺、播巾四尺二寸の低い畦畦に整形し平に均す。

6、播種
種子は浸種後必ず消毒する。

7、苗代管理
播種十日頃、第一葉の出る頃までは全閉してお

く。夜間低温の場合は、「コモ」などを掛けて保温すること。その後は地面の温度が二十五度以上にならないよう調節する。

播種二十日目頃第三葉が出る頃からは暖日にはビニールを中央に集めて温度を調節しながら育苗を続ける。

馬鈴薯栽培の準備期
種薯の選定や消毒法
馬鈴薯にはバイラス病とかリングロフト病などの恐ろしい病気があつる。

種薯にはそういう病気のないものを選ぶこと、もう一つは植付けたらすぐ芽の出るような休眠の終わったものを選ぶことが大切である。

植付けたらすぐ芽の出るような休眠の終わったものを選ぶことが大切である。植付けたらすぐ芽の出るような休眠の終わったものを選ぶことが大切である。

次に肥料だが、これは品種や、土地の状況で違ふが、大体反当り窒素、リン酸、加里の三要素をそれぞれ二貫目位は必要とし、その他他肥料や腐葉土もなるべく山用意しておく。

種薯は一個が十匁から十五匁位になるように縦に切り、切口に灰をつける。

種薯は一個が十匁から十五匁位になるように縦に切り、切口に灰をつける。

春季予防接種
民生課衛生係では今年度春季予防接種の実施について計画を立てて、その計画ができたので次の日程で地区毎に実施することになった。

日程表
△東地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△西地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△北地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△中央地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△西地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△北地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△中央地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△西地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△北地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△東地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△西地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△北地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△中央地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△西地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△東地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△西地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△北地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△中央地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△西地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△東地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△西地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△北地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△中央地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△南地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

△西地区
◎百日咳 四月二十五日
◎ジフテリア 五月十六日
一回目 四月二十三日

これからの農家養鶏

◇はじめに

農業経営確立の為に畜化が叫ばれる様になりました。本町でも比較的小資本なり既存設備の転用でやり得るし、飼料も水田の副産物や、畑の一部に作付する作物の利用等、かなり有利にやり得る養鶏を大きく取り上げ、新しい町造りの一環とすべく予算的にも施策することとなつたので、養鶏特集を出すことにしました。

●秋田県の養鶏の過去と現況

かつて北秋田には比内鶏が相当多く飼われていたし、鹿角には声良鶏が飼われておりました。その他には一般的に不時の来客用とか、正月用の御馳走の材料といった殆んど肉用目的の雑種が各戸に五、六羽から十羽内外飼われておりました。昭和六、七年以降は国が養鶏振興計画を立てて国立種鶏場を全国に五つ作った際に、秋田県は青森種鶏場の管轄に属し、農家の養鶏を奨励しようと努めました。しかし一戸々々の羽数の少なかつたこと、飼育する農家も少なかつたことなどから、鶏卵が間もなく県内需要が余り、県外に進出はしましたが、選別が良く行かなかつり、集卵費が多かつたりして、他府県の例えば愛知、静岡、新潟等の先進地に圧倒されたこと、さらに少羽数の農家が多かつたので、県でせつかく奨励した自給飼料の積極的な取得迄には至らないでしまい、それが満州からの雑穀が輸入されなくなつたについて飼料不足から養鶏を止めなければならない様になりました。

一方戦争が始まるようになってからは、かんじんの働き手がいなくなつたことも一つの原因の様です。又自家用の消費も原料費の飼料代がかかりすぎるので、とてももつたたくなく食われなかつたことなども原因したようです。ともかく、せつかく国や果が奨励したにもかかわらず、秋田県の養鶏は産業養鶏まで伸びずに昔ながらの自給養鶏に逆もどりしたのは非常に残念なことでした。合川町の養鶏もこの県内一般の状況と同じことが云える様です。

一、どんな品種がよいだろうか

農家では鶏を飼う場合に粗飼、粗管理に耐えて或る程度卵を産み、健康で肉もうまいと云つた色々な特徴を備えている鶏を望むのは常です。だが実際にはそういう都合の良い鶏は今の所いない様です。例えば、これが本業である水稲の場合に、堆肥もいらない、金肥もいらない、草取もいらないで、しかも多収で美味である品種は何か？等と云う人は一人もいないでしょうが、こと鶏になるとこれが要求されるのです。やはり或る程度良い飼料を与え、良く管理した上でどんな種類がもつとも卵を多く産むし、廃鶏のときも多くの肉がとれるかと云つた二つの特徴にほつて考えた方が良いでしょう。これについては次のような統計があります。

体 重	年 間 産 卵	年 間 飼 料 消 費 量
五三〇匁	二〇〇卵	一〇貫六六〇匁
六六〇匁	同	一一貫七三〇匁
八三〇匁	同	一三貫一六〇匁

つまり体重五三〇匁の鶏で年二〇〇ヶ産卵する能力の鶏では一〇貫六五〇匁の飼料を使うのに体重八三〇匁の鶏では同じ数の卵を産むのに約二貫五〇〇匁多い一三貫一六〇匁必要とすることを表しております。この五三〇匁位の鶏が白色レグホンです。八三〇匁位のものが横斑ブリマスロツク、名古屋で、その中間がロードアイランドレッド等です。飼料の大部分を購入する場合ではこれから見ても白色レグにかなうものはないといえましよう少しづつに産卵の時の値段が高くて飼料代が四〇〇匁から四五〇匁位多くなるので、いちじるしく不経済なことが分ります。又産卵開始までの期間も育す時期にもよりますが、白色レグが最も早く一五〇日から一八〇日位で大体産みそろいます。しかし白色レグにも欠点はあります。それは比較的美食であること、飼料の変更にきわめて敏感であること、肉が余り美味でないこと等です。この内、食べた飼料の大半を産卵の材料に向けるので、体に脂肪がかららないから、肉がまずいのは当然であるとしても、又食べたもの（一日約三〇匁）の二分の一が卵になるのであるから美味しい飼料が必要であることもうなずかれるが、最も大きい欠点は飼料の変更に敏感に過ぎることです。そこで実際農家で飼うには「一代雑種」が良いと云う人もあるわけですが。

（一代雑種というのは次の様にして生産されます）

白レグ × 横斑ブリマスロツク	ロツクホーン
白レグ × ロードアイランドレッド	ロードホーン
白レグ × 名 古 屋	名 白 一 代
ロード雄 × 横 斑 雌	ゼンタツクス

これ等は実際的に丈夫で割合に多産し、しかも肉も美味しい実用鶏種です（但し産卵能力は白色レグには若干劣ります）。「名古屋」は良い鶏ですが、就巢性が強く春四、五十日も抱くものが多いので、この血統の入つたもの

は就巢性がどうしても強くなりがちです。

一、飼料はどうすればよいか

さきに五三〇匁位の鶏では一日二七匁から三二、三匁の配合飼料が必要であり、年間では約十貫目になることを述べましたが、この中には雑穀類四割五割、麦、フスマ類三割四割、動物質二割内外含まれておらなければなりません。これからの配合飼料の外に緑餌一〇匁一五匁位、年間にして三貫五匁位になります。この配合飼料を全部購入致しますと現在の価格では五貫入り八〇〇匁内外です。二袋だと千六、七百元になります。一方卵は年間二〇〇ヶとしても一箇平均一〇匁で約二、〇〇〇匁になりますから、その差額三、四百匁が労賃になるわけですが。実際にはヒヨコから成鶏までの諸掛りが約五〇〇匁です。一羽当りマイナスの二〇〇匁位、もつともこれが産卵代とすればトントンで、ただ難儀しただけで儲けがなかつたという結果になります。だから鶏が喜んで食べ、しかも健康を保ちながら産卵を続ける様にするためには、どんな飼料配合が良いかが非常に大切なことになることがおわかりと存じます。一つの例を上げてみましょう。

馬鈴薯	二五匁	年 間	約 一〇貫
しいな	五匁	同	一、八貫
ふすま	五匁	同	一、八貫
こめぬか	五匁	同	一、八貫
むぎ類	三匁	同	一、八貫
魚 粕	五匁	同	一、八貫

産卵の時期によつてもちがいますが、これが基準です。イモは煮てよります。年間六割内外産卵します。次にもう一つの例をあげますと、

馬鈴薯	二〇匁	年 間	約七、五貫
トウモロコシ	五匁	同	約一、八貫
フスマ	五匁	同	約一、八貫
米ぬか	五匁	同	約一、八貫
魚 粕	五匁	同	約一、八貫
しいな	二匁	同	約七五〇匁

これが六割以上の産卵の場合です。飼養羽数に応じて、これらを自給するにはどれ位のイモ、トウモロコシ、大麦をそれぞれ畑とか水田裏作に作るかは、各戸の規模によつて考えなければならぬでしょう。そして鶏を喜ばしなげに元気を保ち一日一羽当り三匁以内の飼料代で六割の産卵をどうして確保するかが養鶏上手と下手との別れ道になるわけですが。余り安く上げる為に飼料の質を落とすと鶏はテキメンに産まなくなつてしまふし、余り御馳走をし過ぎると飼主の経済がもたないからです。

ところで最近「雑草活用養鶏」が初められ、方々において優秀な成績を収める様になりました。鶏は元来粗繊維（葉のすじ等の様な固いもの）を消化する能力を持合わせていることが少ないものです。これを如何にして体外で消化させるか、あるいは半消化させるかがこの雑草活用のねらいです。それで飼料処理がかなり複雑になり労力を要するものであります。

◇雑草活用の段階

一、すり碎く 二、醗酵（サイロに入れて乳酸醗酵） 三、煮沸 四、醗酵（醗母菌による）

この四段階を取つて約二日位かけてやるのが良いとされております。しかも草は柔いものでないと良く卵を産みません。

◇雑草飼料

青 草（機械ですりつぶしたもの）	三〇匁
エンシレージ（サイロに入れた漬物）	三〇匁
麦	五匁
トウモロコシ	三匁
米ぬか	三匁
フスマ	三匁
イモ粉	一〇匁
魚 粉	三匁

イモと麦、トウモロコシ、魚粉、エンシレージ、青草を一緒に煮て、これを釜から取り上げてつゆをしぼり、それにフスマ、米ぬかを混ぜ、さらにこうじ醗母を振り掛けて一晩伏せ醗酵させ、翌日から給与するのです。このやり方は最初にかんりの設備費がかかりますが、一日二匁内外で上げるものが出来、鶏にも非常に良くきます。たと相当に手間がかかりますので、春秋二回の農繁期を持つ農家では余程上手に労力のやりくりしないことには、今迄こんな処理をしていたのを止めて、急に普通の飼料を与えるようなことに落ち入り勝ちなので、充分な研究が必要です。県内でも大館種鶏場ではこの雑草活用養鶏により、実際にすばらしい成績を上げております。そして飼料高、卵価安になつても大丈夫やり抜けるの自信をもつて張り切つてやつております。また、この方法は労力の多くなる方法ですが、せめて雑草採取の労力を省き、しかも常に一定の質の草を鶏に与える為に牧草の内、ラデノクローバー（白クローバーの一品種で葉の大きい多収品種）を栽培し、五月上旬から十月下旬までこれを一羽当り六〇匁位用いて非常に良い成績を上げています。飼料の自給は畑の作り方の研究により、従来豆、小豆一作であつたものに、トウモロコシ、イモ等の混作とか、水田の水はけの良い所にレンゲ草や青刈用のライ麦等を取り入れるような工夫、その為には農家の全般の労力配分も良く検討して見

る必要があります。又飼料の自給が大切と申しましたが、或る程度の羽数がないとそうまで無理しなくても良いことになりませんが、羽数が少いとどうしても農閑期の冬中遊んでいる労力を生かしての養鶏による労賃の手間かせぎも出来ないわけですから、最低四一五〇羽の鶏が常時飼われているようにしたいものです。

三、管理

鶏は日がさし初めると止り木から降りて餌をつまぎ始めます。それで遅く起きて行つたのでは飼料の配合が果して良かったのか、どうか分りませんし、止り木から降りてしまつたのでは、どの鶏がどんな糞をしたのかも分りません。どうしても止り木に在る内に管理者が鶏舎をのぞくことが大切です。そうすることによって前日の餌の配合が良かったか、量が適当であつたか、どの鶏が異常な糞をするとか、大きい健康な糞をするとかがわかります。日常の管理として水与え、餌与えを必要とするのは当然ですがそのたびに観察することが養鶏のコツでもあります。良く「管理者の鶏舎につける足跡の数に産卵数と正比例する」といわれますが尤もなことでありましょう。観察を良くし、早く故障のある鶏、産まない鶏を発見するか否かが養鶏経済に間に合うか、どうかの決定的な要素になるからです。

「朝おき三文の得」というのは鶏飼には早起きの必要なことに通じていることははなはだしいことではないでしょうか。又早く能力の悪いものを見つけ出す為にトラップネットをつけるのが最も合理的ですが、とかく忙し農家ではなかなか実行され難いものです。一つはこのような要求から又一つは鶏舎設備費の節約の要求からバッテリー養鶏から単餌或は複餌のバッテリー養鶏が行われるようになって来ましたが、これについては後に述べることにいたします。

四、淘汰

鶏の産卵能力は産卵初年度を一〇〇とすれば、第二年度は約九一、三年度は七四といちいち落ちます。それで一年か、せいぜい二年位で淘汰しなければなりません。産卵しない鶏は遅く迄止り木に止つており、その癖に早くから止り木に上つてしまふものです。又、トサカの色が退色し元気がなくなるし、換羽状態では九月前に毛変りを初めるものがほとんど産まない鶏です。一方白レグ、横斑などのような口はし、足色の黄色な品種では産まない鶏に限つて黄色です。こんな事柄が淘汰する場合の目安になります。繰り返して申しますが、普通は第一年度の産卵が終つた十月頃迄の一年間に二、三割を淘汰し、毛変りの初まる前後に三割内外を淘汰し、次年に残るのが最初の四割位にすれば、大体間違ひなく、第二年度も可成成績を上げ得られるのです。

五、鶏舎

平飼い成鶏一〇〜一二羽に対して一坪の鶏舎が必要です。鶏舎は南面又は東面の乾燥地が望ましく、窓の面積は少くとも床面積の一五%が望ましくとされております。

◇バッテリー飼いの鶏舎

前述したように鶏舎の設備費を少くする為と産卵能力の判定に便にするように最近では、単飼あるいは複飼のバッテリーが一般に行われるようになりました。前述の大館種鶏場では中六尺、高さ六尺、奥行二尺のバッテリーを三段にし、之をさらに各々四つづつに区切つて各房に白レグ一、ロツクホンを収容しております。白レグは割合に美食であるのに対し、一代雑種であるロツクホンはそれ程でもないで良く残りの餌を整理してくれ、この二羽は卵殻の一方が白く、一方は着色しているもので、どの鶏が産んだか毎日トラップネットを掛けていけると同じ効果が有り、淘汰にも非常に役立っております。これ等のことは非常に参考になること、と思ひます。

大体バッテリー鶏舎では二間に三間位の屋内鶏舎で六個（一二〇羽）はゆつくり収容出来ます。運動が不足となりますので飼料配合と青物給与、腐植土の常給等には充分意を用いないと、やゝもすれば失敗をすることがあります。しかし常に注意を怠らずにさえおれば、そんなに恐らくなくてもよいものであります。

六、ヒヨコの育て方

イ、時期

普通行われるのは春雛です。農作業が始まらない前の三月上旬から四月上旬位までが農家で育すうの好期ですが、たゞこの際注意しなければならぬことは、やゝ寒いこと、青物の得がたいことなどです。寒いといつても適当な保温設備を致し、そんなに失敗はないものです。それには農家に手軽に初生ヒナから行ふのを上げますと、下部が温床ふみ込み、上部が電熱式の併用が最も安全で、しかも安価に出来ます。これは一〇〇羽について大体四尺四方、高さ二尺六寸の温床ワクを用意し、それに約一〇〇貫の厩肥をふみ込み、翌々日にヒナを入れます。入すう前に二尺にふみ下げアンモニアガスの発散をおさえるために燐酸石灰六、七百匁を振りかけます。その上をビニールで覆つて湿度の直接上がるのを防ぎます。

切葉を一寸位敷き、その上にむしろか、かますを敷いてヒヨコの床にするわけですが、箱の奥に熱電球か熱源装置をして、ワクの上全体にネズミよけとして金網をかけるようにします。この育すう法では必ず前の方五寸位は空気が通るよう空けておくことが必要であり、これを行わないと窒息から注意しなければなりません。十日位したら外に出して遊ばす必要ですが、二十日位の間は温度を調節して保護します。

ヒヨコの飼料は餌付から三十日位までは一羽当り約三〇匁、これで一〇匁から六〇匁に成長します。次の四週間（一カ月）は三三〇匁必要で、これでは体重一五〇匁位になります。この間の飼料は充分注意し、購入飼料を用いた方が安全でしょう。四十日以上ではそれが入梅頃になるとやゝもすればコシジユウムという赤痢のような赤い便をし、二日で急に倒れるものが出たりします。（この病気がバッテリー飼いで始んだのが防がれるものです）もし箱が不潔でこの病気がかゝつた時には、モナフラシンとか、ロメジンソードとかいう特効薬が発明されていますから、あわてず早速用いるようにした方がよいと思ひます。とにかく清潔と乾燥に留意することこそ大切です。

ロ、脚弱病

脚弱病というのは飼料の種類が少なかつたり（農家ではやゝもすればしいな、米ぬかの主体の自給配合におち入りやすいから注意）青物が不足したり、日光不足が原因となり、指及び脚の曲つて歩けなくなる病気で、出来れば原因を作らないようにすることが大切です。魚粉の代りにさなぎ、締粕などを三分の一位添加しますと充分防げるし、又治療にもなります。この病気に罹るとやゝもすれば成鶏になつても充分な産卵能力を発揮出来ない事がありますので罹病させぬように注意することが必要です。

ハ、蛔虫

孵化後六十日位と百日前後に一回づつ駆虫することが望ましいものです。この時は前日夕飼いから絶食しておき、フェノチアデン一羽当り〇、五グラム位を少量の飼料に混ぜて与えてやるのがよい。この際赤い便を排出するがこれは薬のせいであるので心配はいりません。

（参考）

四十日から成鶏迄の飼料量（百四十日位まで）

イモ	一、四貫	雑穀	五七〇匁
米ぬか	四六〇匁	フスマ	四六〇匁
魚粕	三六〇匁	青物	一貫

大体配合飼料二、三貫与えたと四五〇匁程度の成鶏が出来ます。従つて成鶏一羽仕上りまでには五〇〇匁内外かゝることになります。育すうの注意としてはどんな優秀な系統のものでも育すう間に病気にしたり発育不良にしたりすると良い成績はあげられませんから、育すうは昔から「ヒヨコ六分咲く」といわれていることをしじみと味がすることが必要でしょう。

七、鶏の経営

こゝに五〇羽の成鶏とヒヨコ三〇羽を取り入れて養鶏を行う場合を考へみることにいたします。

水田一町歩、畑三反歩の経営農家の場合

米ぬか	反当六貫	六〇貫二分の一保有米の分三〇貫
しいな	反当一貫	一〇貫
小米	反当一貫二〇〇匁	一二貫
五十羽分所要飼料量		五七五貫
米ぬか、しいな、小米を利用した外		

（自給）

イモ	四〇〇貫（畑七、八畝分）
ムギ	五〇貫（一石八斗）（冬作畑五、六畝歩分）
トウモロコシ	二六貫（七斗四升）（イモ畑の間作七、八畝歩分）
フスマ	一五貫（貫当一〇〇匁）一、五〇〇匁
米ぬか	一五貫（貫当八〇匁）一、二〇〇匁
魚粕	一〇〇貫（貫当二二〇匁）二二、〇〇〇匁
貝殻	一〇貫（貫当八〇匁）八〇〇匁
食塩	一斗（一升当）二〇匁（二〇〇匁）
計	二五、七〇〇匁

収入

卵一個一〇匁	一羽当二〇〇卵	四〇羽	八〇、〇〇〇匁
産卵	一羽二〇〇匁	四〇羽	八、〇〇〇匁
計			八八、〇〇〇匁
差引	プラス		六二、三〇〇匁

但しこの金額中にはヒヨコ代育すう電熱代金、施設消却、自給飼料用種代、肥料代（約一反五畝歩分）を含む

以上一応収支をあげて見ました。五〇羽の鶏を自分の経営を考え上手にヒヨコを育て、うまく鶏を管理し、さらに飼料も出来る限り良く作り、これを自給すること、水田の副産物もみな鶏に用いた場合を考えましたが、この合川町でも場所によつて或いは農家の方によつて可能なことが考えられましよう。なお鶏糞のことにはふれませんでした。これが又成鶏一羽当り乾糞として五貫になります。養鶏の強みの一つが鶏糞でありますので今の計算より例えたまご個が一円二円下落しても鶏糞の授与による地力増進、金肥節約が経営全般の向上に役立ち、一面販売用にするばかりでなく自給の消費を伴いますと、健康増進にも大いに役立ち得るものと考えられます。

◇むすび

町の施策として取り上げた養鶏が実を結び、豊かな合川町への一環となりますようにみんな心を含ませ、腕をみがき、経営を掘り下げ、例え失敗する人があつても何故失敗したかをよく検討し、相共に進まれんことを希つて止まない次第であります。